

町報

かわにし

2019

12

No.1187



元気でなによりだごとど～

～ 頼れる相談役 民生委員・児童委員 ～



◆町公式フェイスブック◆
町の情報を気軽にゲット!



◆町ホームページ◆
町の情報を要チェック!



民生委員・児童委員の活動内容

- ① 担当区域内の住民の生活状況や福祉ニーズの把握に努めます。
- ② 援助を必要とする方が、自立した日常生活を営むことができるよう相談に応じます。
- ③ 援助を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるような情報提供を行います。
- ④ 社会福祉関係機関と連携し、福祉サービス事業に協力します。

悩みごとや心配ごとがありましたらお気軽にご相談ください



長い間お疲れ様でした ～退任委員のご紹介～

12月2日(月)に行われた表彰伝達式において、15年以上在任いただいた1名に「全国民生委員児童委員連合会長表彰」、6年以上在任いただいた14名に「厚生労働大臣感謝状」、退任者全員に「県知事感謝状」が贈呈されました。

〔退任委員一覧〕
敬称略、()内は担当地区

▼民生委員・児童委員
飯澤 仁 (小松)
佐藤 正昭 (小松)
板倉 孝行 (小松)
佐藤小二郎 (小松)
後藤 善一 (小松)
齋藤美弥子 (中郡)
白石 義典 (中郡)
齋藤 文夫 (中郡)
藤田 有宣 (玉庭)
神尾 昌平 (玉庭)
黒澤 芳治 (吉島)
齋藤 洋子 (吉島)
鈴木 和美 (吉島)
枝松 善明 (吉島)

▼主任児童委員
金子 吉憲 (中郡・玉庭)
近野ユキ子 (大塚・吉島)



頼れる相談役！民生委員・児童委員

町福祉介護課 ☎42-6635

町の地域福祉を支える民生委員・児童委員55名の方が決まり、12月2日(月)に厚生労働大臣と山形県知事の委嘱状が交付されました。

今回は、民生委員・児童委員の役割や活動をお知らせ(P 2〜3)するとともに、今後3年間、地域福祉を支える55名のみなさんをご紹介(P 4〜5)します。

民生委員・児童委員とは？

社会福祉の増進のため相談や援助活動を行うボランティアで、任期は3年です。

すべての民生委員は児童委員を兼ね、高齢や障がいのある方だけでなく、子どもに関する相談対応も行います。また、民生委員・児童委員のうち、子どもに関する支援活動を専門に担当する人を「主任児童委員」といいます。

全国で約23万人、本町では55人(うち主任児童委員は3人)の委員がそれぞれの担当区域内で活動しています。









どんな活動を？

自らも地域住民の一員として、最も身近なところで住民の立場に立ち、生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安など、関係機関と協力しながら様々な相談に応じています。







課題を解決できるよう、必要な支援や専門機関への橋渡しを行う「つなぎ役」・地域の「見守り役」として、定期的な訪問などを通して子どもたちや高齢、障がいのある方をサポートしています。

また、川西町民生委員児童委員協議会では地区ごと月1回の定例会で情報交換やケース検討をするほか、3つの部会(高齢・障がい・児童)でそれぞれのテーマに沿った研修や施設訪問などを行っています。

 高橋 建一 ☎42-4440 南向、北向、 八幡原、相馬山	 加藤 勝雄 ☎42-4306 西部(一・二)	 齋藤 富雄 ☎42-2446 東部六、西部三	 齋藤 久雄 ☎42-5496 四杵、西部四 荒窪	 坂野 孝一 ☎42-3472 東部(三・四・五)	 伊藤 豊実 ☎42-4542 東部(一・二)
--	--	--	---	---	--

 村岡 陽子 ☎48-2502 酒町、 柏ノ木西(一)	 佐藤 けい子 ☎48-2683 松尾、 柏ノ木西(二・三)	 大友 憲一 ☎48-2003 御伊勢町	 鈴木 武五郎 ☎54-4005 上和合、中程	 黒澤 秀夫 ☎42-4754 北部(四・五)	 竹田 啓 ☎46-2177 北部(一(宿)・一(四ツ家)・ 二・三の一・三の二)
---	--	---	--	---	---

 島貫 僚子 ☎44-2909 三ツ井、中三ツ井、 土祖神	 平 久子 ☎44-2562 八ツ口、中町、 西町	 佐藤 千恵子 ☎42-6420 飯坂、上奥田中 上奥田下	 竹田 浩徳 ☎42-6512 大舟中、大舟下	 小方 久司 ☎48-2074 大舟上、大舟中(東沢 東・西)、上奥田上	 須貝 建藏 ☎46-2743 朴沢
--	--	--	---	--	--

 小形 千枝子 ☎44-2506 坂水、下屋敷	 小形 武志 ☎44-2588 尾長島西、 尾長島東	 青木 茂次 ☎44-2403 上尾長島、堤	 横山 明博 ☎44-2388 吉田(西・南・中・東)	 淀野 洋子 ☎44-2455 東方、北方、 西原	 寒河江 誠 ☎44-2697 東郷、北郷、 南郷
--	--	---	--	--	---

 高橋 裕子 ☎090-9538-5432 大塚・吉島	 齋藤 正博 ☎48-2517 中郡・玉庭・東沢	 青木 順子 ☎42-4676 小松・犬川
--	---	--

主任児童委員

このページの見方

小松	顔写真 氏名 電話番号 担当区域
大塚	
犬川	
中郡	
玉庭	
東沢	
吉島	

 遠藤 研介 ☎42-4412 西(三の二・四の一・ 四の二)、北一、北二	 片倉 静一郎 ☎42-4898 桜木町、平谷地、 平谷地団地、平谷地第二	 加藤 弘子 ☎42-3557 西(六の一・六の三・ 七・八)	 嶋貫 幸子 ☎42-4919 西五、殿原、 栄町、若葉町	 竹田 儀助 ☎42-5946 諏訪、二井町、 塩ノ沢
---	---	---	---	---

 大河原 壽男 ☎42-6432 南三、南新町、 緑町の一部	 小関 澄 ☎42-6669 東陽寺前	 金子 孝子 ☎42-4466 縦ノ木町、道徳、 六角	 多勢 ヒロ子 ☎42-6276 坂の上、南五日町、 ひげ町(一・二)、明神町	 伊藤 久一郎 ☎42-2671 西(一・二・三の一) 花丘町、根岸住宅
--	--	---	---	--

 高橋 静子 ☎42-3118 中(五・七・八・九)	 佐藤 博 ☎42-3622 中(二・三・四・六) 館之北団地	 吉永 寿美子 ☎46-2318 美女木	 竹田 孝 ☎42-5311 北六、天神東、 中一	 安部 千鶴 ☎42-2212 北(三・四)	 高橋 栄一 ☎46-2536 上萩野、 下萩野(東・西)、緑町
--	--	--	--	--	---

 大津 孝一 ☎46-2640 岡、大野、 原ノ前、蔵久	 小森 猛 ☎42-6682 桧、菊田、 新田、一里塚	 菅井 厚 ☎42-3527 犬川、八幡、 八幡西、中沖	 青木 健一 ☎42-4095 荒井、他屋町、林崎 中ノ他屋、中	 平 忠 ☎42-2913 町、東新田、 西新田、元宿	 遠藤 秋市 ☎42-5341 町田、東他屋、 門ノ目(一・二)
--	---	--	--	---	--

 大河原美恵子 ☎46-2055 館、上黒川 宿、下黒川	 金田 淳一 ☎42-2842 矢の目、留塚、 上高豆蔵、河内	 荒井 美穂 ☎42-2866 駅前、押川、 新町、荒井	 石田 康 ☎42-5251 四番、五番、 谷地、希望が丘	 安部 美知子 ☎46-2141 千松寺、二番、 三番	 淀野 寛 ☎42-2178 高田、大林、 松森、新道
--	---	--	---	---	---

民生委員・児童委員

〔任期〕令和元年12月1日～令和4年11月30日



①

【写真の説明】

①緊張の面持ちで本番を迎える町女性消防団のメンバー ②大会で使用した女性消防操法用のD-1級軽可搬ポンプ ③いよいよ操作始め！なお操法は2コース同時に行われた ④カメラに向かって本番前に笑顔でポーズをとるメンバー ⑤操法の披露を終えて整列。心底ほっとしたことでしょう ⑥はるばる応援に来た町消防団関係者とメンバーが集合。横断幕には壮行会出席者からの応援コメントが記されている



②

11/13 第24回全国女性消防操法大会 川西町女性消防団が大健闘

この大会は2年に1度開催され、ポンプ操作の的確さや迅速な動作などを点数化し、合計得点を競うものです。今回は神奈川県横浜市の赤レンガ倉庫イベント広場を会場に、すべての都道府県から計47チームが出場しました。山形県代表は各市町村の持ち回りとなっていて、川西町から大会に出場するのは昭和61年の第2回大会以来2度目です。

町女性消防団は2年前から練習を始め、本間アキ子部長（小松）ら8人のメンバーがお互いに支え合いながら本番での上位入賞を目指してきました。また、川西消防署員が操法を指導し、各分団員がホース巻きを手伝うなど、万全のサポートをしてきました。

迎えた大会当日、町女性消防団は全国大会という大舞台のプレッシャーから顔がこわばれるほどの緊張に襲われつつ4番目に登場しました。少し離れたスタンド席から町消防団関係者らが力強い応援で後押しする中、本間部長のパワフルな号令により操法が開始されると、団員たちは練習の成果をフルに発揮し、それぞれの役割を全うしました。

結果として入賞は叶いませんでしたが、本番を終えたメンバーたちはお互いに健闘を称え合い、仕事や家庭を両立させ厳しい訓練を重ねてきたこの2年間を思い出しながら涙を流す団員もいました。

大会までの取り組みを通して、消防活動への意欲を一層強めた彼女たち。これからの活躍から目が離せません。本当にお疲れ様でした。



③



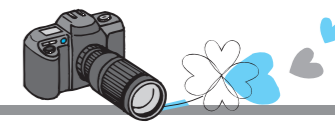
④



⑤



⑥



遠藤 竜也 さん (吉島)



佐藤 千恵美 さん (小松)



川崎 幸 さん (中郡)



佐藤 匠 さん (小松)



須貝 朋恵 さん (玉庭)



中田 裕子 さん (玉庭)



江本 一宏 さん (小松)



船山 宏和 さん (犬川)



斎藤 翔平 さん (大塚)

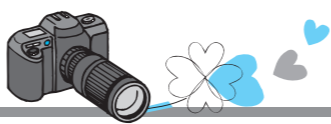
11/1 知事と若者の地域創生ミーティング 町の未来を吉村知事と語り合う

町交流館あいばらで行われた「知事と若者の地域創生ミーティング in 川西町」は、県民との対話を重視する吉村美栄子知事自らが県内を訪問して実施する広聴事業で、平成29年度から若者を対象に「地域活性化や定住促進などについて車座になって語り合う座談会」となっています。

町内の高校生・農業・医療福祉・自営業などの職業に就く17～38歳の9名が参加し、原田町長が進行役となって、仕事や地域活動を通して感じていることについて吉村知事と意見を交わしました。

置賜農業高校2年の佐藤匠さんは「農業土木を学んでいて、千年に一度の大雨にも耐えられる河川を造る担い手になりたい」と力強く語ったほか、町内で子ども食堂を立ち上げた佐藤千恵美さんは「支援する側・される側に分けるのではなく、子育て支援だったら自分たちでできるのではないかと地域活動のきっかけを紹介しました。その他にも「農業の後継者不足」「公共交通手段の確保」「若者が定住できる環境づくり」「イベントなどで地域を盛り上げる取り組み」「子育てしやすい環境づくり」が話題に上がりました。

吉村知事は「今日のご縁を大切に、つながりを持ってください」「みなさんがいきいきと元気に生活することが、町の元気、県の元気、国の元気になる」と語り、地域での活躍を呼びかけました。



▲米沢税務署長から表彰を受ける梅津央風さん（右）

12/3

「税についての作文」で中高生5人が入賞

～川西中3年の梅津央風さんは東北地区で入賞～

- ▼【中学生の「税についての作文」】
- ▼東北地区納税貯蓄組合連合会会長賞 梅津央風さん（川西中3年）
- ▼山形県納税推進協議会会長賞 伊藤みつぎさん（川西中3年）
- ▼鈴木結空さん（川西中2年）
- ▼米沢税務署長賞 片倉叶多郎さん（川西中3年）
- ▼【税に関する高校生の作文】
- ▼米沢税務署管内税務関係団体連絡協議会会長賞 渡部空さん（米沢商業高1年）



▲シナプソロジー体操では体を使ってじゃんけんをした

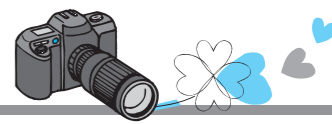
12/1

認知症をもっと理解するために

～認知症町民フォーラム～

いつまでも家族とともに住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくりを目的に「認知症町民フォーラム」が町中央公民館で開かれ、約100人が聴講しました。

はじめに脳の活性化を促す「シナプソロジー体操」が実演されると、参加者が笑顔で体を動かしていました。その後、国や町の認知症対策について紹介があったほか、公立置賜総合病院の精神科医である鈴木春芳先生から認知症予防や治療について講演がありました。



▲齋藤はなみさん（左）と小野柊羽さん（右）

11/14

川西中からホッケー日本代表2人選出

～オーストラリアでの国際大会に出場～

15歳以下のホッケー日本代表に川西中から小野柊羽さん（3年）と齋藤はなみさん（3年）の2人が選出され、11月28日からオーストラリアで開催された国際大会に出場しました。

川西中ではともに男子部・女子部のキャプテンを務め、小野さんはDF、齋藤さんはMFとしてそれぞれ全国大会での好成績に貢献しました。また、齋藤さんは日本代表で副キャプテンを務めました。

なお、2人が出場した国際大会で日本は男女ともに優勝しました。



▲鮭のからあげを頬張る中郡小児童たち

11/12

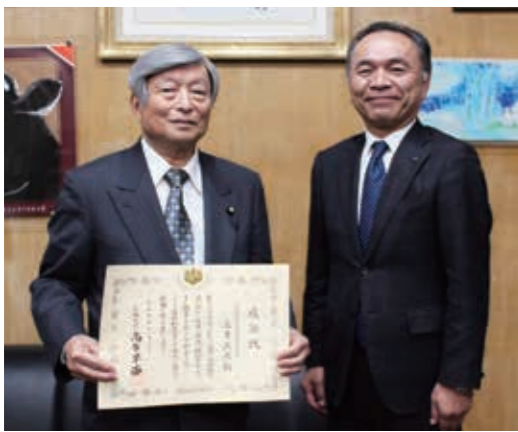
おいしい鮭をパクリ！で震災復興支援

～岩手県大槌町の鮭給食～

町内小中学校の給食で岩手県大槌町産の鮭が提供されました。

平成27年度から東日本大震災の被災地復興支援の一つとして、大槌町の鮮魚店から鮭を取り寄せていて、全校で行うのは今年で4回目です。

各校で鮭本来の味を感じられる塩焼きやフライなどにし、児童生徒はおいしくいただきました。中郡小では、鮭のから揚げが出され「いつも食べている鮭よりおいしい」「スーパールの鮭と違う」などの言葉が飛び交い、食材を通して大槌町に思いを馳せました。



▲感謝状を受けた島貫武彦さん（左）

11/27

島貫武彦さん（犬川）に総務大臣感謝状

～選挙制度130周年記念功労者表彰～

町選挙管理委員会委員長の島貫武彦さん（犬川）が「選挙制度130周年記念総務大臣感謝状」を受けられました。

この感謝状は、長年にわたり民主政治確立のため尽力された方に贈られたもので、島貫さんは「ともに選挙管理委員会の役割を担った皆様といただいた感謝状だ」と感謝を述べられました。

島貫さんは平成16年から4期16年、町選挙管理委員を務められ、その間委員長職務代理者・委員長を2期ずつ歴任され、適正な選挙執行にご尽力いただいています。



▲目録を贈呈いただきました

11/21

カーブミラー5基を寄贈いただきました

～通算290基となりました～

山形おきたま農業協同組合様と全国共済農業協同組合連合会山形県本部様から、カーブミラー5基を寄贈いただきました。この寄贈は、昭和48年から毎年本町にいただいでいて、今年で通算290基となりました。

この日は山形おきたま農業協同組合の若林英毅副組合長（写真中央）らにお越しいただき、町長に目録をお渡しいただきました。

町では、このカーブミラーを有効に活用し、交通事故防止に役立てていきます。



▲表彰を受けた川井邦宏さん

11/12

優良社会教育関係職員として表彰

～川井邦宏さん（町体育振興公社）が受賞～

置賜社会教育振興会から表彰された川井邦宏さんは、町体育振興公社の職員を永く務められ、置賜地域全体のスポーツ振興と発展にご尽力いただいています。

また、置賜地区グラウンド・ゴルフ協会の事務局長として置賜地区のグラウンド・ゴルフ競技の普及に取り組み、競技力の向上に努められているほか、川西ゴルフクラブの事務局長としてゴルフ競技の普及振興にも取り組まれ、地域住民の健康づくりに力を注いでいただいています。



▲表彰を受けた星野廣志さん

10/27

県青少年団体育成功労者として表彰

～町青少年育成町民会議の前会長 星野廣志さん（吉島）～

星野廣志さん（吉島）は、町青少年育成町民会議会長として10年間、青少年健全育成活動の中心的な役割を果たされてきました。

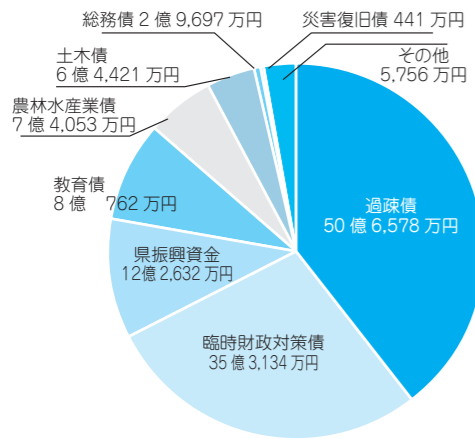
在職中は啓発活動や青少年育成関係者を対象とした研修会の実施、関係機関との連携、青少年を対象とした事業への支援活動など、町全体を視野に入れた事業に取り組みました。また、地区単位での青少年を取り巻く環境整備にも先進的に取り組まれるなど、多くの功績によりこのたびの受賞となりました。

一般会計歳入歳出予算額

114億212万円（前年度からの繰越分を含む）

町債現在高

123億7,474万円



総務費 (37.4%)	26億4,482万円 9億8,863万円
民生費 (31.8%)	22億4,403万円 7億1,383万円
衛生費 (56.9%)	17億3,373万円 9億8,607万円
公債費 (48.2%)	13億1,733万円 6億3,501万円
農林水産業費 (24.5%)	10億586万円 2億4,647万円
教育費 (48.3%)	9億926万円 4億3,910万円
土木費 (37.6%)	8億4,121万円 3億1,649万円
その他 (54.4%)	7億588万円 3億8,417万円

地方交付税 (66.3%)	49億6,621万円 32億9,257万円
町債 (0%)	18億8,758万円 0万円
町税 (62.9%)	12億3,561万円 7億7,699万円
県支出金 (12.2%)	8億8,727万円 1億866万円
国庫支出金 (24.4%)	6億9,624万円 1億6,961万円
地方消費税交付金 (53.6%)	3億1,000万円 1億6,621万円
その他 (23.2%)	14億1,921万円 3億2,876万円

令和元年度 上半期

財政公表

令和元年9月30日現在

■ 予算額
■ 収入・執行済額
()内の%は予算額に対する収入・執行済額の割合

歳出 執行率41.3%
執行済総額
47億977万円

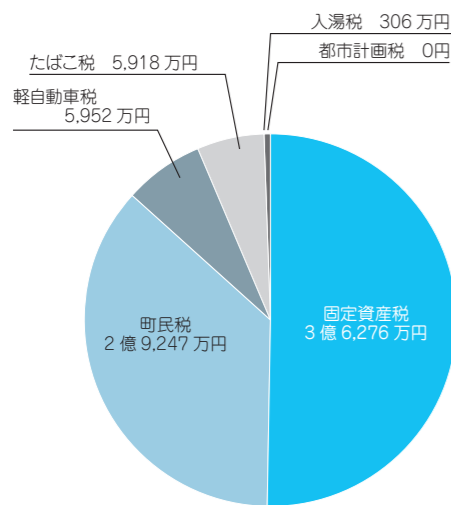
歳入 収入率42.5%
収入済総額
48億4,280万円

各会計町債現在高

水道事業会計	16億5,846万円
下水道事業会計	30億5,633万円
農業集落排水事業会計	5億4,459万円

町税

7億7,699万円



町税のうち、都市計画税と入湯税は、特定の費用に充てるために課される目的税です。本町では、都市計画税は下水道事業特別会計へ繰り出し、公共下水道事業に使っています。また、入湯税は観光施設の整備と観光振興の事業に使っています。

基金

※平成31年3月末日現在高との比較

区分	令和元年9月末現在高	増減
庁舎建設基金	4億4,462万円	3,452万円
財政調整基金	3億5,997万円	△1億1,646万円
国民健康保険給付基金	2億465万円	0円
人材育成交流基金	9,627万円	△108万円
起業支援基金	8,435万円	△903万円
子育て支援基金	6,588万円	△280万円
ふるさとづくり基金	6,335万円	2,117万円
本間喜一顕彰基金	5,000万円	0円
土地開発基金	1,403万円	0円
町債管理基金	989万円	△1,621万円
その他	1億9,747万円	3,051万円

公有財産

※平成31年3月末日現在高との比較

区分	令和元年9月末現在	増減
土地	7,418,866㎡	△2,802㎡
建物	91,181㎡	0㎡
有価証券	3,935万円	0円
出資による権利	1億4,068万円	△1,000万円

特別会計

〔特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理する必要がある場合に設けられる会計のことです。〕

区分	予算現額	収入済額	執行済額
国民健康保険事業	17億7,895万円	6億1,559万円	7億2,290万円
下水道事業	5億8,866万円	2億5,711万円	2億1,948万円
農業集落排水事業	9,413万円	4,536万円	3,759万円
介護保険事業	19億2,134万円	8億2,278万円	7億5,624万円
後期高齢者医療	1億7,206万円	5,488万円	5,226万円

公営企業会計

〔一般会計などと異なり民間企業に似た経理を行う会計で、収益的収支と資本的収支に区分されています。〕

◆水道事業会計

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	2億3,658万円	1億4,776万円	8,882万円
資本的収支	0円	1億672万円	△1億672万円

みなさんに町の財政状況を理解していただくため、毎年2回、上半期と下半期に分けてお知らせしています。今回は、令和元年9月末現在の状況をお知らせします。

通常、町の会計は地方自治法に基づき設けられていますが、特定の事業を行うなど独立性をもって、一般会計と区別して特別会計を設けることができます。本町では、国民健康保険事業、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療がこれにあたります。

本町にはこのほかに、地方公営企業法に基づく水道事業を含めると、全部で7つの会計が設けられています。

町未来づくり課 ☎42-6611

町の財政状況をお知らせします

まちづくりマイスター
認定者16名を紹介します



佐藤 清美 さん (小松)
佐藤 晃一 さん (大塚)
高橋 司 さん (大塚)
小形 光男 さん (吉島)
市川 憲昭 さん (吉島)
安部 友恵 さん (小松)
伊藤 和希 さん (玉庭)
今野 祐輔 さん (玉庭)
井上 晃一 さん (小松)
山本 栄之 さん (玉庭)
中川 秀人 さん (玉庭)
江袋 征太 さん (犬川)
林 俊宏 さん (小松)
鈴木まどか さん (小松)
高橋 知紘 さん (小松)

今年度の受講生の声

- ▶ともに魅力ある川西町を築き、発信していきましょう
- ▶ないものねだりではなく、地域がもともと持っている魅力を見出していききたいと思います
- ▶若者が元気で活躍できるようなまちづくりをしていきたいです
- ▶講座で学んだ町の良いところ・問題点・解決手段を忘れることなく、地域活性化に貢献したいです
- ▶地域で頑張る様々な世代の方々との出会い、まちづくりへの想いを知ることができて有意義でした
- ▶知らなかった町の良いところを知る貴重な講座でした
- ▶これからはもっと積極的にまちづくりに関わっていききたい
- ▶仕事である農業を通して町に活気が出るよう活動していききたいです



濱田 あみ さん (南陽市)

町では平成23年度からまちづくりマイスター養成講座を開設し、地域を支えるまちづくりの担い手を育成しています。これまで84名のマイスターが誕生し、まちづくりの第一線で活躍しています。今年度は新たに16名を認定しました。

まちづくりマイスターとは？

地域づくり活動や地区経営母体の運営などに必要なスキルを身に付けた次代を担う人材です。受講生たちは全6回の講座で、会議の設計やファシリテーション、課題解決方法などを学び、必要な講義を全て受講することで「まちづくりマイスター」に認定されます。

今年度の主な活動内容

今年度はまず「聞く・話す」のコツを学ぶためのコミュニケーション講座、町の現在とこれからを数字で読み解く講座、町のこれからを考えるヒントを体験するフィールドワークを開催しました。3つの講座で学んだ内容を基に、チームビルディングによる課題解決のため話し合いを行いました。活発な意見交換がなされ町の未来について様々な提案がなされました。

最終講座では、成果報告ワークショップ「まちづくりマイスターの活躍の場を創ろう」を行い、これまでの講座で学んだスキルや知識を活かし、マイスターの活用方法への提案がなされました。

講座の運営にあたっては、昨年度まちづくりマイスターとして認定された5名の方に運営委員として協力いただきました。

町まちづくり課 ☎42-6613

デマンド型乗合交通
冬期利用の注意点



デマンド型乗合交通は、前日までご予約いただくと乗り合いで自宅などの戸口から目的地の戸口までお送りする移動サービスで、多くの方々にご利用いただいています。これから本格的な冬を迎えるにあたり、利用上の注意点は下記のとおり3つありますので、ご確認のうえご利用くださるようお願いいたします。

目的地までの運行時間が長くなる場合があります

通常、予約した運行便の出発時間の1時間後までに目的地の戸口へお送りするよう運行計画を立てていますが、路面や天気の状態により夏場と比べて運行時間が長くなる場合があります。

路面状況により、目的地の戸口までお送りできない場合があります

目的地までの道が除雪されていないなど、車両の運行が難しい場合は、運転手の判断で目的地付近で降車をお願いすることがあります。

荒天により安全な運行が難しいときは運休することがあります

吹雪などで視界が確保できず、利用者みなさんを安全に目的地までお届けできない恐れがある場合、運行を休止する場合があります。運行を休止する場合は、予約された方へ必ずご連絡します。

町まちづくり課 ☎42-6613

デマンド型乗合交通とは？

- ▶利用登録
利用には事前登録が必要です。町まちづくり課にお越しいただき登録するか、困難な場合は電話での登録も可能です。
- ▶利用方法
利用日の1週間前から前日まで予約センター(☎42-3288)まで電話で予約します。
- ▶利用予約受付: 毎日8:30～17:00 (利用日前日は16:00まで)
- ▶運行便: 毎日9便(午前5便、午後4便)
午前…7:30から1時間ごと5便
午後…13:00から1時間ごと4便
- ▶料金: 一律500円
運転手に支払います。町福祉タクシー券も利用可能。

来年1月から大きく変わります
ハローワークの利用方法

ハローワークのシステムが刷新され、ハローワークインターネットサービスを通じて自宅のPCまたはスマートフォンから求職の申込み(仮登録)ができるようになるほか、ハローワーク内にて公開している求人情報と同じ求人情報の閲覧が可能になります。



▲スマートフォンから求職申込や情報閲覧が可能に

変更点

- ①ハローワーク内の端末でも、自宅PC・スマートフォンでも同じ求人情報の閲覧が可能になります。
- ②ハローワークインターネットサービスから「マイページ」の作成が可能になり、お気に入り求人の保存や応募求人の履歴管理などができるようになります。
- ▼変更後の求職申込方法
- ①ハローワークに来所し、所内端末で申込
- ②ご自宅のPC・スマートフォンで申込



※来年1月6日以降に初めてハローワークを利用される方(職業相談窓口を最後に利用してから2年以上経った方を含む)は、自宅PCからスマートフォンでハローワークインターネットサービスより事前の求職申込をいただくと、ハローワークでの手続きがスムーズになります。

※雇用保険(失業保険)の受給手続きをするためには求職の申込みが必要です。ハローワークに離職票を持参する前にオンラインで求職申込みをしていただくと雇用保険受給手続きがスムーズにできます。

町まちづくり課 ☎42-6613

お知らせ

川西町プレミアム付商品券
申請は来年1月末まで！

川西町プレミアム付商品券の購入対象者のうち、「平成31年度町民税非課税」に該当する方が購入を希望される場合、「商品券購入引換券」の申請が必要です。

購入対象になると思われる方へは、8月と11月に申請書を郵送していますので、期限までに町福祉介護課へ申請してください。

▶申請期限：来年1月31日(金)
▶川西町プレミアム付商品券とは
○1冊5千円分の商品券を4千円で販売

○1人最大5冊まで購入可能
○町内の取扱加盟店で利用可能
☎町福祉介護課
☎42-6635

定例監査の結果

▶種類
地方自治法第199条第4項及び川西町監査の執行に関する条例第2条の規定に基づく定例監査

▶執行期日・対象
①10月25日 地域整備課
②10月29日 生涯学習課、北斗幼稚園、大塚小学校、犬川小学校

▶監査委員の氏名
島貫憲明、吉村徹

▶対象事項：対象所管課等の主として令和元年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理に関する事項

▶手続き
各課等の財務・事業管理に関する事項について、適法性・効率性に留意し関係書類・資料の提出を受け、書類監査及び関係職員からの聴き取りを行った。

▶結果：監査対象事項において、概ね適正に処理されていた。

☎町監査委員事務局
☎42-6674

2020年農林業センサスにご協力ください

令和2年2月1日現在で、全国一斉に「2020年農林業センサス」が実施されます。

農林業センサスは5年ごとに行われ、農林業の生産構造や就業構造などを調査し、農山村の実態を総合的に把握して、農林業政策に役立てるための大切な調査です。

12月下旬から1月にかけて、県知事の任命を受けた統計調査員が訪問します。ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、調査へのご協力をお願いします。なお、調査票はオンラインによる回答も可能です。

☎町未来づくり課
☎42-6695

【事業主の皆様へ】 県の奨励金を活用ください

県では、非正規雇用労働者の正社員化と所得向上を一体的に推進するため、奨励金を創設し、企業を支援しています。詳しくは、県のホームページをご確認ください。

☎県雇用対策課
☎023-630-2388

羽前小松駅の 年末年始期間の営業

▶営業時間短縮
12月29日～31日
8:45～16:30

▶臨時休業日
1月1日～3日

☎羽前小松駅 ☎42-2533

川西町消防出初め式



▶日時：令和2年1月12日(日)
9:00～10:00

▶会場：町中央公民館前駐車場
☎町総務課 ☎42-6612

県の労働相談窓口をご利用ください

県では、労働に関して悩んでいる方に、社会保険労務士が解決に向けた助言や関係機関を紹介する労働相談窓口を設けています。詳しくは、県のホームページをご確認ください。無料です。

▶問合せ先
置賜総合支庁地域産業経済課内
電話 26-6045

▶相談日・時間：火曜日
13:00～16:30

募集

町営住宅入居者を募集

▶名称：町営館之北住宅
▶部屋数：8畳、6畳、DK
▶戸数：1戸（1階）
▶家賃

13,900～27,300円

▶区分：一般用

▶選考方法

住宅困窮度判定基準による選考

▶募集日時

12月23日(月)～27日(金)
8:30～17:15

▶入居時期：来年2月上旬

☎町地域整備課

☎42-6647

自衛官募集

▶募集内容

①自衛官候補生

受付期間：通年

②予備自衛官補（一般・技能）

受付期間

令和2年1月6日～4月10日

※試験日、試験会場は受付時にお知らせします。

☎自衛隊米沢地域事務所

☎23-0011

県民参加の森づくり活動を募集

やまがた緑環境税で支援する県民参加による森づくり活動を募集します。

▶募集期間

令和2年1月6日～2月6日

※事業の実施は、令和2年度の予算成立が前提となります。

☎町農地林務課

☎42-6646

宝くじ助成金で コミュニティ活動を支援！



▲堀金祭囃子保存会の大屋台を整備

平成31年度コミュニティ助成事業の採択を受け、堀金祭囃子保存会が大屋台他コミュニティ活動備品の整備を行いました。

この助成金は宝くじの社会貢献広報事業として、市町村やコミュニティ組織（自治会等）が行う活動を支援していて、本町では平成31年度に一般コミュニティ助成事業1件、地域防災組織育成助成事業1件が採択されました。

☎町まちづくり課

☎42-6613

12月の町税等

●町・県民税	(4期)
●国民健康保険税	(6期)
●介護保険料	(6期)
●後期高齢者医療保険料	(6期)
●上下水道使用料(11月使用分)	
口座振替日	12月25日(水)
納付期限	12月25日(水)

税

令和2年度個人住民税 税制の改正点

【ふるさと納税制度の見直し】

ふるさと納税制度の健全な発展に向けて、令和元年6月1日以降に総務大臣が指定した都道府県・市区町村以外の寄付は、個人住民税に係る寄付金税額控除の特例控除額部分の対象外とする見直しが行われました。

なお、所得税の所得控除及び個人住民税の基本控除の対象にはなりません。

【住宅ローン控除の拡充】

消費税率の引き上げに当たり、住宅建築の駆け込み需要やその反動減を緩和するため、令和元年10月1日～令和2年12月31日の間に、消費税率10%が適用される住宅を取得した場合等において、住宅ローン控除の適用期間が延長（現行10年→13年）されます。

延長された控除期間（11年目～13年目）に所得税額から控除しきれない額は、現行制度と同じ控除限度額（所得税の課税総所得金額等の7%で最高136,500円）の範囲内で、個人住民税から控除することができます。

☎町税務会計課

☎42-6622

※詳細は町ホームページをご確認ください。

住民税・所得税の雑損控除 に関する個別相談会

台風19号により住宅や家財などに損害を受けられた方は、雑損控除の適用により令和元年分所得に係る所得税・令和2年度町県民税の全部または一部が軽減される場合があります。

米沢税務署と町では、被災された方を対象に雑損控除に関する個別相談会を開催します。

相談は事前申込が必要ですので、町税務会計課にご連絡ください。

▶期日：令和2年1月14日(火)・15日(水)・17日(金)

▶会場：町中央公民館

☎町税務会計課

☎42-6622

固定資産（償却資産）の 適正な申告をお願いします

農業、商業、建設業などの事業を行い、町内に償却資産を所有している個人・法人の方は、町に対して1月末日までに資産を申告するよう法律で義務付けられていますので、忘れずに申告しましょう。

また、町は地方税法により適正な申告が行われているか毎年調査を行っています。事業主の方々には適正な申告をお願いします。

なお、所有されている償却資産が申告を要するものか分からない場合は、町税務会計課までお問合せください。

☎町税務会計課

☎42-6624

◆1月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 (こころ・いきこもりの相談含む)	1/14(火)・1/27(月) 8:30～17:15	町健康子育て課	町健康子育て課 ☎42-6640
弁護士 消費生活相談	1/8(水) 14:00～16:00	町役場会議室 ※要事前予約	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	1/15(水) 13:30～16:00	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 13:30～16:00	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週水曜日 18:00～20:00	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353



12月から3月末日まで、火曜日から土曜日まで川西町フレンドリープラザ全体の閉館時刻が午後6時となります。

大人のための 夜の図書館 Vol.20 冬季は昼バージョン

朗読 鬼平犯科帳

2020 1/25(土)

出演 古川孝 舟山京子

時間▷14時~15時
場所▷川西町フレンドリープラザ
ギャラリー

定員30名
入場無料(要予約)

夜の図書館コーディネーター及び出演者随時募集中!!

あなたの「やってみよう！」を実現。
詩の朗読、おはなし会、読書会、ボードゲーム会などなど、楽しい時間を誰かと共有したい方、又は自分の得意な事を発表してみたい方、ぜひ「夜の図書館」で実現してみませんか?ご興味のある方、ぜひ下記までお問い合わせください。担当司書が日時などを調整いたします。

井上ひさし展 2020
スタンプラリー

3館以上まわって
井上ひさし特注原稿用紙を
もらおう!!

井上ひさし没後十年となる二〇二〇年。
ゆかりのある六館で、一年にわたり催される企画展を
巡るスタンプラリーです。

遅筆堂文庫・吉野作造記念館・仙台文学館・鎌倉文学館・
世田谷文学館・市川市文学ミュージアム

井上ひさし展 2020
スタンプラリー特設サイト
URL <https://stamp.inouehisashi.jp/>

春待ち音楽祭2020 出演者募集

開催日時
2020年 2月22日(土) 23日(日)
13:30~16:30 10:00~16:20

詳しくは開催要項をご覧ください。
<https://www.kawanishi-fplaza.com/>

2019年12月1日より
Wi-Fi ご利用
いただけます!

おはなし会
日時: 1月11日(土) 11:00~11:30
場所: おはなしのへや(図書館内)

楽しい絵本の読み聞かせをしています。参加費無料。予約もありません。赤ちゃんも大歓迎。お友達やご家族お誘い合わせの上、遊びに来てください。

《開館時間》
火曜~土曜 9:30~18:00
日曜・祝日 9:30~17:00
■は休館日

1月カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月の休館日(1日~6日・14日・20日・27日です。)※令和2年1月7日から開館いたします。

こどもの本 『おおゆき』
最上一平/作 加藤藤三/絵 すずき出版刊

大晦日に大雪が降り、国道では1000台以上の車が渋滞。道路の前に住んでいる、ゆきくんとだいきくんは、家族全員で困っている人々を家へ案内します。みんなが協力して、困っている人に手を差し伸べる姿に心が温かくなる一冊です。

おとなの本 『シャガクに訊け!』
大石 大/著 光文社刊

「シャガク」とは、「社会学」のこと。松岡みくるは、留年が決定した社会学部の1年生。留年せず進級するための条件は、社会学部一歩の「上庭(うへば)ゼミ」に入ること。ゼミの内容は学生の悩みを解決する「悩み相談」。納得できないみくるだが、そこで「生きた社会学」を目の当たりにすることになる。極度の人見知りで甘いものの好きの変わり者、専任講師の上庭と、社会学の知識はゼロだが責任感の強いみくる。でこぼこコンビが「シャガク」で今日も学生たちを救う。

おすすめ本のコーナー テーマ「新しい年、新しいこと始めませんか？」

わが町のたからもの

美女の松

かつて、上小松の萩野街道の中ごろには「美女の松」と呼ばれる、枝ぶりの美しい赤松の大きな木がありました。「美女木」の地名の由来にもなった木です。

『平家物語』にも登場する源氏方の武将・熊谷次郎直実の娘・鶴千代が、直実の没後当地を訪れ、手向けのために松の一枝を手折り挿したことがはじまりと伝えられています。また、美しい遊女が夜ごと、この木にもたれて村人や旅人を誘った話や、木の下を通った医者がなまめかしい女性に化けた狐にだまされて散々な目に遭った話など、たくさんさんの伝説があります。

江戸時代後期に発行された『米澤里人談』や『采沢地名選』には「美女松」として



▲雪の日の美女の松(「川西町史」下巻より、大正11年撮影)

町生涯学習課 ☎44-2843

町長室から



令和新時代の年末に

町長 原田 俊二

今上天皇のご即位の国事行為もつがなく終えられ、令和元年の歳末を迎えました。今年には選挙の年ということもあり、慌ただしく時間が過ぎたように感じられます。6月の山形県沖地震、台風による豪雨災害が頻発し心休まらない心境でした。災害が少ないと語られてきた本町も台風19号被害は、地球温暖化がもたらす災害多発時代を迎えた証として教訓にしていきたいと思えます。被災された皆様にお見舞い申し上げます。防災アドバイザーの山村武彦先生は、「災害現場では蛇口から水が出る、電気がつく、トイレが流れるこの当たり前のことが、いかに奇跡的なことなのか実感し、トイレに感謝して一日が始まる」と述べています。作成中の浸水ハザードマップを通じ皆様と災害への備えを確かめてまいります。

先月、学習指導員が不法侵入で逮捕され、児童や保護者の信頼を裏切る事件が発生し、心からお詫び申し上げます。事件を受け児童の気持ちに寄り添い、安心して学校生活が過ごせるよう対応しています。

8月に固定資産税の課税ミスが本町はじめ多くの市町村で発覚しました。資産を相続する代表の方の資産と相続財産を合算し過大に固定資産税を課税してしまいました。自治会長報酬の源泉徴収税の徴収誤りも発見されました。講師料などの報酬は10・21パーセント、年額の報酬は3・063パーセントとの源泉徴収率を同じ報酬という言葉で錯誤したものです。大変申し訳ありませんでした。二重チェックなど事務改善を進め信頼回復に努めてまいります。

人口減少を克服するには人材育成を最優先にしていかなければなりません。その取り組みの差が、市町村の格差につながると言われています。町職員においても同様で、職員一人一人の向上心がなければ役場全体のレベルは上がりません。殻を破り挑戦する職員を育成したいと思えます。

今年一年、時代の変わり目に遭遇し色々な出来事がありました。皆様のご協力に感謝します。良い新年をお迎えください。



なくそう！ 高齢者虐待

超高齢化社会となり、全国的に親など身近な高齢者への虐待が増えています。平成29年度の虐待認定件数は全国で17,078件、県内では157件となっています。さらに、虐待を行っている方に自覚がないケースも多く見られ、深刻な問題となっています。

虐待が起こる背景と予防策を知り、虐待のない安心して暮らせるまちをつくりましょう。

地域包括支援センターだより



① 虐待のリスクが高まる要因

虐待される側	虐待する側
▶高齢（女性の方が多い）	▶介護負担が大きい
▶介護が必要	▶障がい・病気を抱えている
▶認知症	▶介護の知識や情報の不足
▶介護状態が長期継続している	▶孤立している

その他：過去の家族関係・人間関係、生活困窮

③ 虐待を予防するために

- 認知症など病気に関する理解を深め、適切な関わり方を身に付けましょう。
- 家族の介護負担軽減のために、さまざまな医療・介護・福祉サービスを上手に活用し、時には気分転換しましょう。
- 高齢者やその家族が孤立しないよう、地域で見守りや声掛けをし、相談し合える関係をつくりましょう。
- 相談機関を活用しましょう。

② やめましょう！これは虐待です

- 叩く、蹴る
- 怒鳴ったり、馬鹿にしたり、無視したりする
- 年金を勝手に使う
- 身の回りの世話をしない、介護保険サービスを受けさせない など

④ 相談したい方、虐待を発見した方は…

高齢者や介護に関するご相談は、気軽に下記までお電話ください。

虐待に気づいた方は、すみやかにご連絡ください。ご連絡いただいた方の秘密は守られます。

【相談窓口】
町福祉介護課 地域包括支援センター
☎42-6638

おむつに係る費用の医療費控除証明書を発行します

おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方に、令和元年分（平成31年分）の「おむつに係る費用の医療費控除証明書」を無料発行します。

ただし、発行には要件がありますので、希望される方は町福祉介護課へお問い合わせください。

☎町福祉介護課 ☎42-6638



障害者控除対象者認定書を発行します

介護保険の要支援・要介護認定を受けている方で、一定の基準に該当する場合、所得税及び町県民税の申告の際に障害者控除が受けられます。

該当するかどうかは、その方によって異なりますので、町福祉介護課へお問い合わせください。

該当する場合、申請をいただき「障害者控除対象者認定書」を発行しますので、税申告時期に間に合うようお早めの申請をお願いします。

なお、この認定書は令和2年1月6日以降に発行します。

☎町福祉介護課 ☎42-6638



適正受診を心がけましょう
★今月のポイント★

会社を退職して資格を失った保険証や、期限切れの保険証を提示して医療機関を受診すると、医療費の保険者負担分を保険者へ返還いただくことになります。受診するときは、お持ちの保険証が有効かどうかご確認のうえご使用ください。

玄米ダンベルニギニギ体操のつどい

▶日時：1月23日(木) 13:30~
▶場所：町生きがい交流館
▶内容：健康運動サポーターによる「玄米ダンベルニギニギ体操」
▶参加料：無料
▶申込：1月17日(金)まで電話で申込
▶その他：健幸マイレージ10ポイント贈呈

冬の感染症を予防しましょう

▶インフルエンザ
感染力がとても強く、人が集まる場所、人がよく触れるものから感染します。例年、12月から感染者が増え始め、1~2月にかけて流行のピークとなります。
 こまめに、しっかり手洗い！
 バランスの良い食生活と十分な休養を！
 適度な湿度(50~60%)を保ちましょう
 普段から「咳エチケット」を心がけましょう
 流行の時期は人ごみを避けましょう

▶ノロウイルス
冬に流行する胃腸炎や食中毒の原因です。乳幼児や高齢者は重症化することもあり、予防が大切です。
 しっかり手洗いしましょう
 食品は中心部まで十分加熱しましょう
 感染した人のおむつ等の取扱いは十分注意し、吐物の処理は素早く適切に行いましょう。

「8020」達成の町民13人に表彰

80歳以上で自分の歯を20本以上もつ方を表彰する「HAPPY COM COM 8020 達成者コンクール」を県歯科医師会が開催しました。その結果、川西町では13名が優良賞を受賞されました。おめでとうございます。

【受賞者一覧】(敬称略)
加藤とみゑ(81)、小川絢子(80)、遠藤利子(82)(吉田)、小方新右工門(89)、淀秀夫(83)、黒澤登一(81)、神保みつ(80)、五十嵐和子(81)、袖山光夫(80)、大河原カツ子(81)、佐藤清(83) 他2名

歯周疾患検診を受けましょう！

今年度の歯周疾患検診は、12月31日で終了しますので、対象者(40歳・50歳・60歳・70歳)の方はお早めに受診ください。詳細は、7月に対象者のご自宅あて送付しましたご案内をご確認ください。

歯科休日当番医

時間：9:00~15:00

期日	担当歯科医院	電話番号
12/15	板垣歯科クリニック(南陽)	50-3348
12/22	五十嵐歯科医院(白鷹)	0238-85-2075
12/29	近野歯科医院(米沢)	23-1187
12/31	長谷部歯科医院(米沢)	22-8110
1/1	松下歯科医院(長井)	0238-87-0878
1/2	伊藤歯科医院(南陽)	45-2030
1/3	鈴木歯科医院(米沢)	23-0370
1/5	三條歯科医院(米沢)	23-2206
1/12	つちや歯科医院(高畠)	52-0464
1/13	平間歯科医院(米沢)	23-8148

休日診療所

●南陽東置賜休日診療所
住所：南陽市栲塚420-7
電話：40-3456
診療日：日曜日・祝祭日
時間：8:45~11:45
13:00~16:30
診療科目：主に内科、小児科

このページの内容に関する問い合わせ先
町健康子育て課 ☎42-6640

CHIMARU DESIGN



ちまるデザイン室

川西町地域おこし協力隊
電話：0238-42-6613
メール：chimaru@ms5.omn.ne.jp

私たち夫婦が地域おこし協力隊の農業研修生として横浜市から川西町に引っ越して7か月が経ちました。慌ただしい都会での生活や仕事、窮屈なビル群や人ごみの景色から一変、雄大な山々に広大な田畑の景色の中で季節を感じながら、農作業のお手伝いの経験は私たちにあって日々驚きと感激、そしていろいろな関心ごとを持つ毎日でした。時期を見て一斉にあちこちで始まる田植えや稲刈り。その合間にある草刈りや消



▲ぶどうの作業に取り組む加藤夫妻

加藤 由樹
加藤 ジャクリーン

驚きと感激の日々

(神奈川県出身・大川地区在住)

毒の仕事。毎日行う田の水管理に、転作のために作る野菜や果樹。たくさんの手間と工程を終えて、やっと収穫した作物を手を持ったときは感激でした。と同時に人手不足や高齢化社会だと聞く話ですが、農業社会も全く同じ問題を抱えている状況だと考えさせられました。そんな毎日の忙しい農作業の中でも農家の方々に教わる農業の仕組みや土地の風習を聞かせていただいたり美味いふるまいを受れたり、農機具の扱いや実践指導をさせていただいたりと身に付く経験を積み重ねてもらった事に感謝の気持ちです。私たちが夫婦の夢である独立就農を実現させていくためにも、今後の作業も身に付けながら農業知識・技術・経営学など、農業研修生制度を一杯活用していきたいと思っております。

今月の新庁舎 工事状況



▲上空から見た建設地

庁舎棟基礎部分の埋戻しが11月中旬に完了し、その後1階床の土間コンクリート打設を行いました。年内中に1階部分の立ち上げを目指し、12月からは梁、柱、壁部分のコンクリート打設に向けた工事を進めています。

工事車両の出入りなど、交通安全には十分留意して工事を進めますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

町政策推進課 ☎42-6604

はじめてのバースデー

平成30年
12月誕生

はじめての誕生日がやってきた赤ちゃんを紹介するコーナーです。
町が行う9・10か月児健康教室に参加されたお子さんを広報担当が撮影し、誕生月に発行する町報かわにしにお名前とともに掲載します。



おのひのちゃん

町報かわにしがアプリでも読めるようになりました!

マチイロ
マチを好きになるアプリ

App Store | Google play

健康子育て課からのお知らせ

町健康子育て課 ☎42-6640

会場：町生きがい交流館（上小松）

内容	対象	期日	受付時間	備考
ママパパ教室	R2.4.1～7.31に出産予定の方	1/14(火)	13:15～13:30	講話：妊娠中の食事 体験：パパの妊婦体験 申込：1/7まで
9・10か月児健康教室	H31.3.1～4.30生	1/15(水)	13:15～13:30	
ぴかぴか歯っぴい教室	①H30.1生の2歳児 ②H29.1、H29.7、H30.11生 ③ママ・パパになる方	1/16(木)	①13:20～13:30 ②13:30～14:00 ③13:50～14:00	歯科健診やフッ素塗布 (希望者500円)
1歳6か月児健康診査	H30.4.21～6.30生	1/17(金)	13:15～13:30	

子育て支援センター『こあら』からのお知らせ

町子育て支援センター ☎44-2822

イベント	場所	期日	時間	備考
ルンルン子育て広場	子育て支援センター	1/10(金)	9:30～	小正月行事 だんごの木かざり
		1/21(火)		タオルで遊ぼう
町立幼児施設の開放	美郷幼稚園	1/8(水)	10:00～11:00	
	北斗幼稚園	1/15(水)		

幼児ことばの相談室

- ▶対象：ことばに関する相談を希望する保護者と就学前のお子さん
- ▶内容：言語聴覚士による相談対応
- ▶日時：1/20(月) 9:00～
- ▶申込：下記まで電話で申してください(完全予約制)

町健康子育て課 ☎42-6671

子育て支援医療証を郵送します

- ▶今月の対象者
年齢：1歳児～小学6年生
誕生日：12月2日～1月1日
 - ▶郵送日：12月23日(月) (予定)
- 町住民生活課 ☎42-2114

ご利用ください!

こあらっこ広場 (すくすく計測)



- ▶対象：妊婦さん、お子さんとお母さん
- ▶場所：子育て支援センター
- ▶日時：1/22(水) 10:00～11:30

妊婦さんやお母さん同士の交流・情報交換、身体測定、育児相談などができます。

子育て支援センター会場の日には、おむつアートをご用意します。記念に写真を1枚いかがですか?

おめでとう そして ありがとう

… 11月受付分 …

ようこそ赤ちゃん 4名

氏名	性別	保護者	大字
情野衣央里	女	顕一郎・由布子	堀 金
青木 一柁	女	翔 ・ 志帆	高 山
保科 空怜	男	崇 ・ ゆかり	西大塚
梅津 依菜	女	竜也 ・ 智美	下小松

ご結婚おめでとう 1組

新郎	新婦	大字
四釜 貴大	鈴木 彩	西大塚

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
高橋 富雄	71	高豆蔻
國分くに子	92	玉 庭
佐藤 貞子	90	菫
細谷 良助	87	下小松

【おめでとう そして ありがとう】は、11月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。

氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

川西町の人口

15,030人 (-2)

男 7,352人 (-2)
女 7,678人 (±0)
世帯数 5,068世帯 (+1)

※ 11月末日現在の住民基本台帳人口

年末年始の業務のお知らせ

町役場は12/28(土)～1/5(日)の間、休みとなります。
ただし、死亡届など急を要する手続は日直・宿直が受付しますので、庁舎東側入口までお越しください。

島津 美沙 さん
(吉田・34歳)



訪問看護師を始めて3年目

看護師として湖山病院訪問看護ステーションで仕事をしています。患者さんのお家で身のお世話をしますが、患者さんに「また来てね」と声をかけてもらえるとうれしく思います。また、大変な時期に寄り添い快方に向かうよう力を尽くすことや家族と一緒に問題を解決していくことにやりがいを感じます。

小中高とずっとバレーボールをしていて、現在2回目の全国大会出場を果たしたママさんチーム「川西CATS」に所属しています。私自身子どもが3人いるので、なかなか練習に行けないのですが、練習に行けるときは目一杯バレーボールを楽しんでいます。

町内でもっと家族の思い出を作りたい

近所に子育て世代が多いため、よく親子で集まってお食事しながらおしゃべりしたり遊んだりしています。近くにある町交流館あいばるもよく利用していて、お泊まり会などで楽しませてもらっています。あいばるでこれからも家族の思い出を作っていきたいです。

ただ、子育てしていると子どもが遊べる町外の施設に行ってしまうがちなので、やはり町内に遊び場がもっとほしいなと思います。

編集後記
山形ふるさとCM大賞では、オリジナルソングとにもにっこり笑顔の町民が多く登場する「笑顔に会えるまち」を出品しました。入賞は逃しましたが、町の良さをぎゅっと詰め込んだ今までの作品に仕上がったのかなと感じています。出演いただいたみなさん、ありがとうございました。編集後記を書いている今、外では雪がしんと降り続いていきます。冬將軍に負けないよう、体調管理に気を付けましょう。(悠)

— 今月の表紙 —



信頼される民生委員・児童委員は地域住民とたわいもない話をする時間も大切にします。この日は小松地区の嶋貫幸子委員が担当区域のお年寄り宅を訪問して、懐かしい話を交えながら明るく声をかけていました。撮影に協力いただいた佐藤いきさん、ありがとうございました。

営業時間 10時～18時
お知らせ
年末年始の定休日：12月31日(火) 1月1日(水)
年始の営業：1月2日(木)～4日(土) 10時～15時
※レストランはお休みです
かわにし森のマルシェ
☎42-6664



そうだ！森のマルシェに行こう♪



森のマルシェでは、他にも様々な味噌を取り揃えています。いろいろな味噌を食べ比べてみてはいかがでしょうか。

森のマルシェで開発を進めていた「紅大豆味噌」がついに出来上がりました。
紅大豆にアミノ酸の多く含まれるつや姫の糀を使用していますので、より甘みとコクが感じられる味噌に仕上がりました。まだ、仕込み期間が短い「若い」味噌ですので、紅大豆の紅い表皮も残っていて、かぶや大根などの具を使ってお味噌汁をつくと、きれいに仕上がります。
価格は300gパックが550円、500gパックが800円になります。ぜひお試しください。

赤だいこんのみそドレッシング和え



＊材料 <2人分>

- 赤だいこん (または大根) 1/2枚
- ★紅大豆みそ 小さじ2 ※無いときは赤みそ
- ★酢 大さじ1
- ★オリーブオイル 小さじ1

＊作り方

- ①大根は皮をむいて、いちょう切りにする。耐熱容器に入れてラップをかけ、レンジで2分加熱する。
- ②★の調味料を混ぜる。
- ③粗熱をとった①に②のドレッシングをかける。

(一人分当たり：エネルギー 44kcal 塩分相当量 0.8g 野菜 70g)

町健康子育て課 ☎42-66640

減塩のコツ！

野菜をプラス



忘年会やクリスマス、お正月など、これからの時期は外食や会食の機会が増えます。「ごちそう」には塩分を多く含み、野菜の量は少ないものが多いようです。野菜に含まれるカリウムは、摂り過ぎたナトリウム(食塩)を体外への排出を促してくれます。

また、食事のときに野菜から食べ始めると、食後の血糖の急上昇を抑えられ、満腹感を得やすいので、食べ過ぎを防ぐことにもつながります。年末年始こそ、野菜を食べるよう意識してみよう。

1/1

初日の出 スノーシューハイイク



初日の出を目指してスノーシュー（西洋かんじき）を履いて高戸屋山を雪上ハイキングします。高戸屋山は小松地区で1番高く、やまがた百名山にも登録されている山です。ガイド兼インストラクターが同行しますので、初心者の方でも楽しく安全に参加できます。下山後は大光院での初詣や、浴浴センターまどかの温泉で初湯をお楽しみください。

- ▶日時：令和2年1月1日(水祝) 5：30～9：00 ※7：00頃に山頂到着予定
- ▶集合場所：町浴浴センターまどか
- ▶参加料：500円（入浴、保険、ガイド費用など）
- ▶スノーシューレンタル料：1,100円
- ▶申込：12月20日(金)までに町観光協会（☎54-1515）までお申し込みください。
※天候により内容変更または中止になる場合があります。

Let's Enjoy!! 冬の内山沢



※ゲレンデ使用は積雪状況によります。
☎町生涯学習課 ☎44-2843

▶ロープトウ運行時間

- 【平日】団体利用の場合のみ運行
- 【土・日・祝】 9：00～16：00
- 【ナイター】 18：00～20：50
※火、木、金、土、祝祭日の前日のみ

種類	金額	
シーズン券	大人	5,000円
	小人	4,000円
一日券	1,500円	
半日券	1,000円	
ナイター券	500円	
回数券	10枚つづり	500円
団体利用	35人未満	10,000円
	50人まで	250円/人
	100人まで	220円/人
	100人以上	200円/人

- ※ シーズン券はナイター利用もできます。
- ※ ロープトウ券はロープトウ小屋で販売します。

12/24

小松スキースキー場



町報かわにし
No. 1187
令和元年12月15日

■発行 山形県東置賜郡川西町 ■編集 未来づくり課
■ホームページ <http://www.town.kawanishi.yamagata.jp>
〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松 1567 ☎0238 (42) 2111
■電子メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp ■印刷 株式会社ミキプロセス